

作成日：2024年 3月 10日

これまでに頭頸部放射線治療の治療を受けた患者さんへ 【過去の試料、診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属練馬病院放射線科では「頭頸部に対する強度変調放射線治療における患者肩部位置誤差に対するロバスト最適化法の有用性評価」という研究を行っております。この研究は、我々が提案するロバスト最適化法を用いた治療計画法（患者さんの肩の位置の違いによって引き起こされる放射線の量への影響を小さくする治療方法）を従来法と比較し、検討することを主な目的としています。そのため、過去に頭頸部に対して放射線治療を受けた患者さんの試料、カルテ等の診療情報を使用させていただきます。

1.この研究の対象となる患者さんは、頭頸部に対して、西暦2021年2月1日から西暦2023年10月31日の間に放射線科で放射線治療を受けた方です。

・利用させていただく試料：

治療計画 CT 画像

位置決め用コーンビーム CT (CBCT) 画像

位置決め用 Catalyst (体表面イメージガイド) データ

・収集期間：西暦2021年2月1日～西暦2023年10月31日

・試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属練馬病院（研究責任者：直居 豊）

2.この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、試料・情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。

・研究実施期間：研究実施許可日 ～ 西暦2025年3月31日

・利用又は提供を開始する予定日：西暦2024年4月

3.過去の試料や診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、順天堂大学保健医療学研究科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

8.本研究は以下の体制で実施します。(この研究は当院のみで行う自主研究です)

順天堂大学医学部附属練馬病院(研究責任者:放射線科 直居 豊)

<既存試料・情報のみを収集し提供する機関>

該当なし

<研究協力機関>

該当なし

<委託機関>

該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の試料・情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属練馬病院

連絡先: 03-5923-3111

担当者の所属・氏名:放射線科・直居 豊